

第2学年 総合カリキュラムⅡ 那須林間学校実施報告

学年担当 田口 関根 寺本 鈴木 小宮 初谷 山梨 佐藤

I. はじめに

(1) 那須林間学校プログラムのコンセプト

- ① 林間学校的要素の重視（登山，ハイキング，飯盒炊さん，キャンプ）
- ② 修学旅行的要素の重視（班別行動，歴史・文化遺産見学）

(2) 特色あるプログラムの検討

① これまでの特色あるプログラム

2001年 黒羽町グループ活動・歴史散策・座禅体験・酪農体験・那須岳コース別登山
(志賀高原から那須方面へ移行し初年度)

2002年 ダム見学

2003年 キャンプ（赤面全員登山）

(3) 実地踏査

- ① 日時：5月2日（月）～4日（水）
- ② 担当者：田口 関根 寺本 鈴木
- ③ 行程

5月2日

・学校発（関根 寺本）13：30

14：10 上野発（JR常磐線）

北千住14：25発（東武伊勢崎線）

館 林15：37着 15：43発（東武佐野線）

田 島15：52着 会津バスで針生

○農業体験学習内容の下調べ

針生 民宿と打ち合わせ どんな作業ができるのか。

田 島17：25発 佐 野17：32着

佐 野17：35発 小 山18：06着

小 山18：28発 那須塩原19：02着

→休暇村 那須 (田口・鈴木と合流)

・学校発 (田口 鈴木)

15:40 東京発

16:02 那須塩原着 → 休暇村那須着 (関根・寺本と合流)

○宿舎下調べ

その後、打ち合わせ (4名)

5月3日

8:00 茶臼岳 朝日岳 下見

14:00 宿舎の様子 近隣施設 飯盒炊飯 キャンプファイヤー

15:30 黒羽町へホテル花月

5月4日

8:00 黒羽町

14:00 足利市 大谷資料館

17:10 足利発 (東武伊勢崎線)

19:04 東京着

④ 下見での確認

・休暇村那須との打ち合わせ

チェックイン チェックアウト 日程表事前送付 食事 入浴

周辺施設設備 (飯盒炊飯 キャンプファイヤー)

・登山道の確認 (那須山岳会からのアドバイス)

登山道の入り口 安全性 チェックポイントを実際に歩いて確認する。

・農業体験学習 (針生村) 針生泊も視野に入れる。

・黒羽町、足利市内の班別自由行動を視野に入れる

Ⅱ. 目的・日程

(1) 目的

① 自然の中での活動を通し、自然のすばらしさを体感する。

② 総合学習の1年次からのテーマである「人とのつながり」を、寝食を共にする仲間達や学校外での人達との出会いやふれあいから学ぶ。

(生徒の目的)「自分を深めよう。相手に思いやりを待とう。自然と会話しよう。」

(2) 日程

2005年7月18日 (月) ~21日 (木) の3泊4日

Ⅲ. 宿泊先および救急医療機関

① 7月18日（月）19日（火）

休暇村 那須 〒325-0301 栃木県那須郡那須町湯本
電話0287-76-2467 Fax0247-76-4151 <http://www.qkamura.or.jp.htm>
那須野ヶ原菅間病院 〒325-0046 栃木県那須塩原市2-5
電話0287-62-0733（代） Fax0287-63-9357

② 7月20日（水）

民 宿 よしもと屋 〒967-0026 福島県南会津郡田島町大字針生字鳥井戸1216
電話0241-64-2329 Fax0241-64-2353
民 宿 福島屋 〒967-0026 福島県南会津郡田島町大字針生字鳥井戸1251
民 宿 台鞍荘 〒967-0026 福島県南会津郡田島町大字針生字鳥井戸1250
民 宿 清水荘 〒967-0026 福島県南会津郡田島町大字針生字鳥井戸2144
民 宿 恵比寿屋 〒967-0026 福島県南会津郡田島町大字針生字宮の下1165
民 宿 きのこ屋 〒967-0026 福島県南会津郡田島町大字針生字窪田761
ペンション 木林森 〒967-0026 福島県南会津郡田島町大字針生字駒戸山851-393
ペンション 駒戸 〒967-0026 福島県南会津郡田島町大字針生字駒戸山1725-1
福島県立南会津病院 〒967-0006 福島県南会津郡田島町大字永田字風下14-1
電話0241-62-7111（代） Fax0241-62-0200

Ⅳ. 引率者

佐々木副校長

田口，関根，寺本，鈴木，佐藤，小宮，山梨（養護），加々美，宮本，佐々木（善）

以上11名

V. 行動日程および時程

① 7月18日(月)

7:40	学校集合																																																		
8:00	学校出発(バス4台)																																																		
10:30	大谷資料館着 見学																																																		
13:00	宿舎着(休暇村那須) 昼食																																																		
14:30	自然探索路散策																																																		
15:30	飯盒炊爨 休暇村那須 キャンプ場(夕食) メニュー一覧																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>班</th> <th>M</th> <th>R</th> <th>K</th> <th>U</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td>クリームシチュウ</td> <td>カレー</td> <td>カレー</td> <td>豚しゃぶ&じゃがバター&ゆで野菜</td> </tr> <tr> <td>フルーツポンチ &チョコバナナ</td> <td>フルーツポンチ</td> <td>フルーツポンチ</td> <td>フルーツポンチ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td>カレー</td> <td>ハヤシライス</td> <td>カレーうどん&肉じゃが</td> <td>カレー</td> </tr> <tr> <td>フルーツポンチ</td> <td>生フルーツ</td> <td>フルーツポンチ</td> <td>デザート</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>ハヤシライス</td> <td>カレー</td> <td>肉じゃが</td> <td>ホワイトシチュウ</td> </tr> <tr> <td>フルーツポンチ</td> <td>フルーツポンチ</td> <td>フルーツ盛り合わせ フルーツポンチ</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td>ハヤシライス</td> <td>カレー</td> <td>カレー</td> <td>カレー</td> </tr> <tr> <td>フルーツポンチ</td> <td>フルーツポンチ</td> <td>デザート</td> <td>フルーツポンチ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5</td> <td>冷しゃぶ& マッシュポテトサラダ</td> <td>カレー</td> <td>カレー</td> <td>ハヤシライス</td> </tr> <tr> <td>フルーツポンチ</td> <td>フルーツポンチ</td> <td>フルーツポンチ</td> <td>フルーツポンチ</td> </tr> </tbody> </table>	班	M	R	K	U	1	クリームシチュウ	カレー	カレー	豚しゃぶ&じゃがバター&ゆで野菜	フルーツポンチ &チョコバナナ	フルーツポンチ	フルーツポンチ	フルーツポンチ	2	カレー	ハヤシライス	カレーうどん&肉じゃが	カレー	フルーツポンチ	生フルーツ	フルーツポンチ	デザート	3	ハヤシライス	カレー	肉じゃが	ホワイトシチュウ	フルーツポンチ	フルーツポンチ	フルーツ盛り合わせ フルーツポンチ		4	ハヤシライス	カレー	カレー	カレー	フルーツポンチ	フルーツポンチ	デザート	フルーツポンチ	5	冷しゃぶ& マッシュポテトサラダ	カレー	カレー	ハヤシライス	フルーツポンチ	フルーツポンチ	フルーツポンチ	フルーツポンチ
班	M	R	K	U																																															
1	クリームシチュウ	カレー	カレー	豚しゃぶ&じゃがバター&ゆで野菜																																															
	フルーツポンチ &チョコバナナ	フルーツポンチ	フルーツポンチ	フルーツポンチ																																															
2	カレー	ハヤシライス	カレーうどん&肉じゃが	カレー																																															
	フルーツポンチ	生フルーツ	フルーツポンチ	デザート																																															
3	ハヤシライス	カレー	肉じゃが	ホワイトシチュウ																																															
	フルーツポンチ	フルーツポンチ	フルーツ盛り合わせ フルーツポンチ																																																
4	ハヤシライス	カレー	カレー	カレー																																															
	フルーツポンチ	フルーツポンチ	デザート	フルーツポンチ																																															
5	冷しゃぶ& マッシュポテトサラダ	カレー	カレー	ハヤシライス																																															
	フルーツポンチ	フルーツポンチ	フルーツポンチ	フルーツポンチ																																															
19:30	部屋毎に入浴(21:00まで)																																																		
21:30	班長会 室長会																																																		
21:50	総務会																																																		
22:00	部屋会合 就寝準備																																																		
22:30	就寝																																																		

② 7月19日(火)

6:30	起床
7:00	朝の集い
7:20	朝食
8:00	登山出発(那須登山会からガイドさん4名が引率)
	Aコース 鉾山事務所→峰の茶屋→茶臼岳山頂→牛ヶ首→沼原湿原→バスで宿舎
	Bコース ロープウェイ山麓駅→山頂駅→茶臼岳山頂 →峰の茶屋→朝日岳→峰の茶屋→鉾山事務所→バスで宿舎
	Cコース 鉾山事務所→峰の茶屋→牛ヶ首→茶臼岳山頂 →山頂駅→山麓駅→バスで宿舎
	Dコース ロープウェイ山麓駅→山頂駅→茶臼岳 →峰の茶屋→牛ヶ首→山頂駅→山麓駅→バスで宿舎
14:00	コース別 宿舎着(休暇村那須)到着後, 入浴
16:00	キャンプファイヤー準備
18:00	夕食
18:45	キャンプファイヤー場へ出発(バス乗車)
19:00	キャンプファイヤー
21:00	キャンプファイヤー終了
21:15	キャンプファイヤー場出発(バス乗車)
21:30	班長会 室長会
21:50	総務会
22:00	部屋会合 就寝準備
22:30	就寝

③ 7月20日(水)

6:30	起床
7:00	朝の集い
7:20	朝食
8:00	荷物整理 清掃
8:30	宿舎発(バス乗車)
10:00	会津田島 会津民俗資料館着 開村式 藍染め体験学習 資料館見学
12:00	昼食(お弁当)
13:00	農家にて農作業 アスパラ収穫 草むしり かすみ草収穫手入れなど 体験学習 わら細工8名, 陶芸10名, 蕎麦打ち19名, 岩魚つかみ・燻製26名, 郷土料理5名, 川遊び(オプション)
16:00	農作業, 体験学習終了
16:30	各場所から民宿(分宿)へ出発
17:00	入浴
18:30	夕食

19:00	ほたる見学 (各民宿毎にバスに乗車)
20:00	民宿の方々との語らい
21:30	部屋会合, 就寝準備
22:30	就寝

④ 7月21日(木)

6:00	起床
6:30	荷物整理 清掃
7:00	朝食
8:00	民宿発
8:30	農家にて農作業 アスパラ収穫 草むしり かすみ草収穫手入れなど 体験学習 わら細工3名, 陶芸14名, 蕎麦打ち18名, 岩魚つかみ・燻製28名, 郷土料理4名, 川遊び(オプション)
11:00	農作業, 体験学習終了
12:00	昼食 (会津民族資料館 お弁当)
13:00	閉村式
13:30	会津田島 民俗資料館発
17:00	学校着 解散

VI. 組織作りと準備

(1) 組織作りについて

① 係分担

総務	山下 石坂 小川 堀越 伊藤 石井 中島 松永			鈴木	
学級	那須	仕事内容		総務(自分の係)	教員
班長	班長	班長 点呼 ルール決めなど		山下(生活・入浴) 石坂(情報・栞)	寺本
生活	食事	飯盒炊爨 食事などに関する事		小川(生活・入浴)	田口
生活	入浴	入浴に関する事		堀越(生活・入浴)	小宮
情報	学習	登山や自然についての学習準備		伊藤(情報・学習)	佐藤 関根
情報	栞	しおり編集 作成		石井(生活・入浴)	上沼 鈴木
環境	レク	バスレク キャンプファイヤー計画 準備		中島(環境・保健)	関根
環境	保健	健康チェック チェック表作成		松永(生活・入浴)	山梨

② 各係内の担当

- ・係長 環境・広報係，情報係，生活係の議長または副議長であること。
- ・副係長 環境・広報係，情報係，生活係の黒板書記またはノート書記であること。
- ・書記 議長が那須の活動でも係長，副議長が副係長となる。

(2) 準備

日時	内容
4/8	総務選出 委員選挙と同時に決定
5/2	担任実地踏査(5/2・3・4)
5/7	保護者会で実地踏査報告
5/11	江ノ島校外学習
5/12	総務会放課後(オリエンテーション準備)
5/13	「江ノ島校外学習を振り返って」総務から 朝総カリ(各教室) 総務会(放課後)目標決め ①顔合わせ ②顔合わせ自己紹介 ③担任団の那須への思い 「どんな林間学校にしていきたいか」 「いまの学年の様子からの課題」 「1年次の総合学習のテーマから」 ④5/13(金)の那須林間学校オリエンテーションについて実施内容検討 ⑤これからの大まかな準備予定打ち合わせ
5/13	「那須林間学校オリエンテーション」5限 13:20 総務自己紹介(どんな那須にしていきたいか) 13:30 実地踏査報告(地図による位置確認・宿泊先・活動内容) 13:50 担任から
5/16	総務会 総務長決定，目標決め(昼休み)
5/17	総務会 目標決め(昼休み)
5/17	総務から目標案提示朝(総カリ) クラス意見総務へ提出 総務会 目標決め(昼休み)
5/18	総務会 目標決め(昼休み)
5/19	目標決定(朝総カリ) 総務会(昼休み)班編制，係担当について
5/31	総務会(昼休み)班編制について(6/123)
6/6	総務会(放課後)林間学校ガイダンス，係会合の準備

6 / 7	5限・6限 林間学校ガイダンスおよび係会合 第1回係会合（朝総カリ）							議長（係長） 副議長（係長） 黒板書記 ノート書記 決め
	班長	生活		情報		環境		
	2 K	2 M		2 R		2 U		
	班長	食事	入浴	学習	栞	レク	保健	
6 / 7	第2回係会合（5限後半20分13：45～） 副係長決め 仕事内容について説明							
6 / 8	総務会（放課後）ガイダンス係会合の反省とルールについて							
6 / 14	5限6限 登山についてのガイダンス（4コースから選択）							
6 / 28	部屋割り決定の方法について 総務より（朝総カリ） 総務ミーティング 5限6限の打ち合わせ（昼休み） ルール，部屋割り，飯盒炊爨メニュー，レク，バス座席，部屋割り							
7 / 1	持ち物について（朝総カリ）							
7 / 5	5限6限 係活動，しおり原稿〆切							
7 / 8	朝総カリ しおり配布 読み合わせ							
7 / 11	朝総カリ しおり読み合わせ							
7 / 15	最終係会合 結団式 前日注意							

VII. 各教科からの課題

(1) 例（保健体育）

保健体育科では、生涯体育の一貫として、スポーツマネジメントについて選択種目を利用して授業内で扱っている。この那須林間についても、レクリエーションの中で学習では以下のような内容ですすめた。

① 目的

- ・体育学習を生涯にわたる自発的で自立した運動実践に結び付かせていくこと。
- ・みなさん一人一人が自己の興味や関心，能力や適性に応じて運動を楽しむ事ができるようになること。

② 具体的内容

- ・自分たちが選んだ種目が安全に行えるように自分たちで配慮する。
- ・必要な用具（ボール・ネット・ゼッケン・笛など）は自分たちで準備する。

- ・試合の運営（組み合わせや勝敗表も含め）試合結果がみんなに分かるようにする。
- ・後片付けもきちんとする。

そして、以下のような授業内容で準備を行った。

1. 授業内容

第1回目	オリエンテーション 〈配付資料は必ず各自保管してください。保健ファイル〉 ① 那須の自然 ② 服装などの準備
第2回目	① クラススタントのオリエンテーション ② みんなで楽しく行う心構え
第3回目	① バテない山登り（各教室）
第4回目	① キャンプファイヤー オリエンテーション
第5回目	① クラススタント準備

また、登山については、下記のような資料の配布し指導の一助とした。

那須登山用具について

担当 関根

I 那須を経験して生涯体育につながる機会としたい。

その理由

① 運動の必要性

- ・動物は運動することにより、健康を保つことができる。全然運動しないと骨までけだしてしまう。(宇宙飛行士は運動不足、重力が関係している。)
- ・登山はつらいから嫌い。という人もいる。
- ・登山はすばらしい景色と達成感がすきだ。という人もいる。
(人によりそれぞれの嗜好がある。)

② 自然への関心を持つ(那須という土地での自然を知る)

- ・驚異(天候の急激な変化)
- ・感嘆(人間では作り出すことのできない地球規模でのすばらしい景色)
- ・環境への配慮

③ これからの人生設計

- ・忙しすぎる情報化社会
- ・ゆとりの実現
- ・自分自身の再発見(いろいろな自分を見つけることができる。)

④ 知識

- ・安全への配慮
山の素晴らしさを知るためには、それだけの準備が必要である。
- ・登山にはいろいろな状況を見越して準備をするものである。

☆登山用品購入に当たって

これから説明する登山用具に関しては、係からインフォメーションがあります。

また、購入については、本日配布しました。自分にはどんな用具が必要かよく考え、保護者と相談の上、購入希望のものがありましたら、申し込んでください。

詳細については、関根まで相談にきてください。また、学校の斡旋したものでなくてもかまいません。このオリエンテーションをよく聞き、判断してください。

那須林間生徒説明会

服装・靴などについて

詳しい持ち物やルールは、後ほど配られるしおりに書いてありますが、早く用意すると思われる服装や靴について説明します。

服 装

必ず長袖長ズボンをお願いします。 例えば、Tシャツの上に、手持ちの薄い長袖シャツを着て、必要に応じて腕をまくるのがよいと思います。これから本格的に登山をしたい人は、快適な山用のTシャツやサマーウールのさらっとした登山用の長袖も店で売られています。長袖の一番の目的は、けがの予防です。毒性の強い虫に刺されたり、笹などで切ったりする事を防ぎます。ズボンは、厚手のジーパンは、ぬれた場合に、非常に重くなり脚にくっつくので、とても疲労します。ぴったりしたズボンよりもゆとりのある形が楽です。手持ちのもので工夫してください。登山用の綿のパンツで薄手の物、乾きやすい物が良いと思います。

靴

必ず軽登山靴，トレッキングシューズなどを用意してください。 本格的な登山です。街歩き用や一般スポーツ用のシューズでは、非常に疲労度が高ただけでなく、ぬかるんだ道や急な下りで、脚を滑らせての滑落、捻挫骨折など、重大事故にもつながります。

今は、軽量で防水加工がしてあり、見た目はスニーカーのようなトレッキングシューズなどが売られています。4日間を通してそれをはくことも十分可能です。くるぶしをホールドするハイカットタイプ（バスケットシューズなどのようなスタイル）が一番疲労は少ないのですが、好みで、ふつうのカットのものでも登山用のものなら大丈夫です。

クツ下は、厚手のものをはいた方が疲労しません。靴ずれ防止にもなります。

雨 具

登山用の雨具を必ず用意してください。 登山時の、ちょっとした雨には、傘はとても便利ですが、必ずレインウェアを準備してください。ポンチョスタイルのものは、荷物を背負ったままさっとかぶれるので便利ですが、上下分割式のもの、小雨なら、上着だけを着たり、大雨の時にはズボンの上からはいて、脚もぬれず、重宝します。どんなに天気が良くても山の天気は急変することがあるので、必ず雨具は必要です。

4 日間の荷物を入れる物

ふつうのザック・又はショルダータイプの物で構いません。往路は、バスで行くので、バスを降りれば宿舎の駐車場になります。帰りもバスになります。4日間の荷物が入り、このバックもって歩くのは針生に行ってから各民宿への移動の時（5分から10分程度）になります。

日毎に荷物を入れるデイパック

行動時には、必ずデイパックを準備してください。15リットル前後の物がよいでしょう。両手が自由に使えること、転んだときに危険も伴うので、必ず、デイパック形式の物にしてください。腰だけに固定するタイプ（ウエストバック形式）も、長い登山では、水や弁当の重さが腰に負担をかけます。また、長時間になると、疲労度も増します。

帽 子

必ず、帽子の周りにつばのあるハット形式の帽子を準備して下さい。以前まで行っていた志賀高原でのことですが、とても天気にも恵まれましたが、耳の上と首筋のやけど状態の日焼けの生徒が続出しました。冷やしながら寝ましたが、水ぶくれになり、大変なことになりました。野球帽のようなタイプで、首の後ろ側につばのないものをかぶった生徒たちでした。特に、女子は、普段おろしていた髪の毛を帽子に入れたり、耳を出したために、弱い皮膚がやられてしまいました。つばが、後ろ側にもある形の帽子がよいでしょう。タオルを首にかけるなどもよいかもしれません。

水 筒

今までの経験で言うと1L以上のものが必要でしょう。保冷機能よりも容量を優先して下さい。（体育の授業で学習します。）

2年 ___組 ___番 氏名 _____

以下の内容についても宜しくお願いいたします。

- 直前の健康管理をお願いします。
- 持ち物・服装などについてはよく話し合ってください。
- 入浴に伴う常識（特に浴室からの出方など）を確認してください。
- あれもこれもと持って行ってしまいがちです。荷物が軽くコンパクトになるようお願いいたします。
- 林間学校実施につきましては万全の体制で指導にあたりますが、万一の病気・事故等の場合についての緊急の連絡がとれるように、期間中緊急連絡先を下記の参加確認書にお書きください。

○宿泊行事ということで特に留意すべき点（健康状態やアレルギーなど）がありましたらお知らせください。

○健康保険証のコピーを集めます。コピー後不必要な余白の部分をカットし、学校からの封筒に入れ、封をしてクラス・番号・名前を上書きして提出してください。保険証のコピーは後日返却致します。

（封筒配布：7月1日，提出：7月6日 を予定しています。）

○決定した行動日程や細かいルールや教員への連絡方法など，後日しおりにてお知らせします。（しおりは，7月8日完成を予定しています。）

その他（事前にご家庭でもご指導・ご協力いただきたいこと等）

宿舎は，他の団体や一般客と共同で利用するかたちになります。マナーを守った施設の利用（食堂・お風呂など）ができるようにご家庭でもご指導をお願いいたします。

VIII. 今年度のまとめと課題

2005年度 那須移動教室 反省アンケート（教員）

1. 日程・時程について

(1) 1日目

●大谷資料館見学

- ・良いところでした。
- ・おもしろく見学しました。
- ・時間稼ぎのようなプランだったが，あの「鍾乳洞」のような寒さにびっくりし，自然の偉大さを感じられた。時間はゆったりとれた。
- ・おもしろかったが，他学年のためか事前学習とのつながりが見えにくかった。また，ここに寄ったのは，休暇村に着く時間調整のためもあったのか知りたい。
- ・とても楽しめた。時間も適当であった。自分自身よく知らない場所だったので，生徒に事前に指導しきれなかったのが心残り。
- ・初めての見学場所であった。どのような場所であるか，もう少し情報があれば授業で扱うことができたと思う。その点が残念であった。
- ・思ったよりも見ごたえがありました。また，外気は30℃を超えているのに，中は寒かったのも良かったともいいます。できれば事前学習を十分に行っておけば，生徒の興味関心もわいたことでしょう。

●自然探究路散策・飯ごう炊さん(夕食)

- ・自然探求路に行った方々が早回りをしたせい、準備の車の出発が遅かったせい、スタートが少し早まったが、火がなかなかおきなかったので片づけまで考えると遅くなかった。「火おこし」は係だけでも練習すべきだった。
- ・虫さされも多かった。(夕方の軽装)
- ・片づけのチェックの分担をもう少しきちんとすべきだった。
- ・最初は探究路散策が短く感じたが、飯ごう炊さんの準備の手間取り方を見ると適当であったと思う。窯の形状を見るとそれほど着火に時間がかかると思えなかったが、初めて行うことを考えると時間を多めにみないといけないと感じた。また、生活係に学校にいる間にシミュレーションさせてもよかったかもしれない。
- ・自然探究路散策はありませんでしたね。(?)
飯ごう炊さんは、時間的に厳しいかと思いましたがよくできたと思います。
- ・関根のミスで飯盒炊爨の場所に早くつきすぎました。30分位早すぎたでしょうか。申し訳ありませんでした。
- ・散策については、用具等準備で歩いていないのでわかりません。
飯ごう炊さんは、1カ所で能率良くできたので(すごい煙でしたが)、うまくいったと思います。あれほどいたれりつくせりであっても、とにかく経験させたいですね。
- ・たぶん引率の先生の手違いで散策コースを回らなかったのではないのでしょうか。
飯ごう炊さんは、生徒は大変そうながらもとてもいきいきと活躍していました。また、男女の仲の良さも印象的でした。(後片づけについては、先生方の指導が徹底しないと、子供たちだけではやはり難しいですね。)
- ・炊事場が狭い方は、ちょっと大変そうでしたが、店の方が親切に手伝ってくださり良い活動でした。
- ・(飯ごう炊さんは)初めての体験のわりにスピーディーでしたね。
※飯盒炊爨の時に薪がしめっていたのが原因と思いますが、火がつきにくく大変でした。事前に練習をしておけば良かったと思いました。

(2) 2日目

●登山

- ・風が強かった。自然の驚異が感じられた。Bコースは朝日岳をあきらめて、Aコースを追う形になった。お風呂が少し混乱したようだった。
- ・風が強くコース変更したのはやむなしの判断であった。山岳ガイドがいて助かった。生徒も不満であったと思うが、文句を言うこともなく理解していたと感じる。
- ・予想していた以上に風が強く、登山としては大変だった。コース決め、当日の決断等々学ぶことが多かった。
- ・天候がとても心配でしたが、登山ガイドさんの「行きましょう」の一言で、出発しま

した。本当に助かりました。これからもガイドさんは必要だと思います。

- ・Dコース：足手まといになるのが心配でしたが、佐藤先生の絶妙なペース配分で何とか歩けました。参加した生徒たちの実態に丁度良く合っていたと思います。
- ・天候のため、朝日岳に登れなかったのは残念。でも、コースを4つに分けたのは良かったと思います。(那須の登山コースは、もう少しバラエティがあればと思っていますが、現実的には難しいです。沼原湿原に降りるコースがもう少し景色が見渡せるといいと思うのですが。)
- ・天候により完全に計画通りというわけには行かなかったのですが良かった。
- ・風が強かったのは残念だったが、致し方ありませんね。

●キャンプファイヤー

- ・飯盒炊さんの時を教訓に服装を整えたので、虫刺されが減った。
楽しく盛り上がった。バス移動に決めておいて良かった。(飯盒炊さんの帰りもそう)
- ・各クラスの催しもよく準備され、係の生徒も自分たちで企画した出し物を行うなど、楽しむ要素に事欠かなかった。皆にとって良い思い出となったと思う。
- ・生徒は良く頑張っていた。雨天でもできるのが良い。
- ・事前に準備した内容の一部を体育の中で行いました。
 1. レクリエーションの楽しみ方
 2. フォークダンス練習
 3. クラスの出し物準備
- ・屋根付きのキャンプファイヤーを初めて経験しました。便利になったものです。いわゆるキャンプファイヤーという感じではないところもあるけれど、クラスで何かをするという場として貴重だったと思います。準備のさせ方が難しいですね。時間が……
- ・生徒達がとても楽しそうでした。全体で盛り上がったのはやはりこの学年の良さですね。また、係の生徒達も良く動いていました。
- ・雨でもできるファイヤー場はありがたい。
- ・係の子達の頑張りで、とても盛り上がりましたね。

(3) 3 日 目

- ・移動があったので時間が“遅れ遅れ”となってしまった。

●奥会津歴史資料館見学・藍染め体験学習

- ・藍染めも大人数を上手に指導していただけて良かったが、後半が時間が短かった。前半の切り替えを上手に見てやるべきだった。
干してある染め物を置いて出発しそうになり、宮本先生にお世話をかけた。
- ・藍染めに時間がかかりすぎた。30分で入れ替え可能と聞いていたが、1時間は必要なプログラムであったと思う。また、急に干していた作品を持って帰るように言われ、宮本先生が急遽残って回収することになってしまった。もう一度生徒をピックアップ

しに戻るのだから、慌てる必要はなかったのだが。意思疎通がうまくいっていなかった。

- ・見学，体験学習についてのみだと，内容は良かった。
- ・歴史館については，生徒がどのように感じたのでしょうか。もしかしたら10分くらいで見てきてしまった生徒もいたかもしれません。藍染めに関しては，地元の方の説明を良く聞いていたと思います。また工夫もしていたようです。乾くまでの時間が他のプログラムとうまく組み合わせないといけませんね。
- ・あれはとても良かった。気分が良かった。学習としてどう位置づけるかは更に考えなくてはいけないかもしれないが，内容，雰囲気，イメージとして生徒に見せるのに丁度良いと思った。
- ・もう少し資料館の方からでも説明があると良かったのかもしれない。
(藍染め体験は) 楽しめる体験でした。
- ・忙しい感じはしました。
- ・さらっと流れた感じでした。少し盛りだくさんのなか，要検討だと思います。(時間が少ないかな)
- ・良かったです。

●農作業体験

- ・6～7人で1つの農家にお世話になったので，生徒も素直によく頑張っていた。
- ・各農家の方が大変気を遣ってくださったと感じた。中学生ができること，楽しみながらできることを選んでくださったと思う。生徒も失礼な態度を取ることなく，充実した時間を過ごすことができたのではないかと。とても良い表情をしていたのが印象的。郊外園の成果が活かされたと思う。農家によってはお土産や差し入れなどあらかじめ用意して下さっていたので，こちらも用意しておいて良かった。直前に渡し方の練習をしたが，全班長がうまくできたかどうか気がかり。
- ・見学，体験学習についてのみだと，内容は良かった。
- ・とても良かったと思います。教員の手から放れ，地元の農家の方々には大変お世話になりましたが，良い経験だったとおもいます。
- ・丁度良い分量だったかな。ラクなところもあったかもしれない。
- ・農家の人達とのふれあいが一番だったと思います。
- ・生徒にとって素晴らしいものだったようです。
- ・良かったです。

●体験学習（わら細工，陶芸，蕎麦打ち，岩魚つかみ，郷土料理）

- ・楽しそうにやっていた。川遊びのスタートが遅れたが，それでも（あと30分しかとれないといっても）川遊びに行きたいようだった。（3日目，陶芸・そば打ち）
- ・生徒の人数をばらすために郷土料理のプログラムを新たに考えてもらったが，実際は

- 岩魚にかなり人数が集中したのであえて新しく設ける必要はなかったかもしれない。プログラムとしてはおもしろいのだが、結局吉本屋さんの負担を増やしてしまった。
- ・岩魚は教員分を上回る数の薫製ができてしまったが、サービスとして受けていいのかどうか少し気がかり。教員が入る場合は別料金と、厳密に決めている印象があったので。
 - ・川遊びはインストラクターが指導すると聞いたと思ったが……。本当に遊ぶだけになってしまった。
 - ・最終日の岩魚つかみは、決まった集合時間に間に合わせるように講師の方もかなり急がせて集合場所に向けて出発させてくださったが、実際はそば打ち、陶芸はまだやっていた。結局半分小走りで向かった岩魚組は30分くらい待たされる結果となった。時間設定がうまくいっていなかったように感じる。
 - ・最終日の郷土料理のピックアップについての連絡が担当の先生と石塚さんの間でできていたが、こちらに伝わっていなかったので、急遽郷土料理組を集合場所に呼び寄せてしまった。その他にも細かい連絡の不一致がありそれぞれの場で柔軟に対応していたただけだが、複雑な動きがある時はもっと慎重に進めたい。
 - ・見学、体験学習についてのみだと、内容は良かった。
 - ・いわゆる体験学習的な内容でしたが、生徒は一生懸命取り組んでいました。また、普段の学校生活では教員が先走りをして注意してしまうこともなく、十分に色々な経験ができたともいます。
 - ・蕎麦打ちは良く準備されていてとても面白かった。教えてくださった方たちとも自然に交流できた。でも、林間学校として、中学生がやることとして考えると、少し楽だったかな……。と思う。でも逆にこの部分をパッケージのようにして学校側の負担を軽くする必要もあるのかもしれない。
 - ・貴重な体験にはなったと思いますが……。
 - ・地元の方とのふれ合いに大きな価値を感じました。
 - ・アットホームな雰囲気、「なまり」「方言」にじかに触れることを含め良い出会いでした。
 - ・良かったです。
- ホテル見学・民宿の方との語らい
- ・ホテルを捕まえたり楽しそうだった。晴れて良かった。
 - ・民宿の方々と語らいは、隣室で声を聞くだけだったが、いろいろ質問していた。トマトとジュースが出た。
 - ・社会の課題を作って生徒が話さざるをえない状況に置いたが、生徒は別に嫌がることもなくすんなり取り組んでいた様子。それ以上に民宿の方がサービス満点で受けてくださったのが大きい。石塚さん、星さんが周知徹底してくださったのでこちらが現地

で動くことはなくて済んだ。感謝の言葉もない。

・東京では見ることができないホテルを見ることができ、良かった。

・ホテルは良かったですね。自然を大切にしないとイケませんね。

語らいも本当に良かった、お客さんとして生徒を扱わず親戚の子どもという感じで接してくれたともいます。

・ホテルはすてきだった！！

民宿はカリスマ的な民宿に泊まったのでうまくいったが、民宿によって差も生まれるだろうし、年を経ると同じ状態を維持するのは難しいだろうな、と思う。

・(ホテル見学は) 天気もよく良かったです。

(民宿の方との語らいは) ゆっくりのんびり過ごせたのは、宿泊ならではだったと思います。

・(ホテル見学は) 良かったです。

・(民宿の方との語らいは) 子供たちは喜んでいました。

・先生方との役割分担があまりはっきりしなかった。

(4) 4 日 目

●農作業体験・体験学習(3日目と同じ内容でクラス入れ替え)・収穫体験

・たくさんとれて、おもしろかった。でも、学校で忘れていった人もいた。(収穫体験)

・収穫体験が無い方がプログラムとしてはスムーズであったが、それは出発前から懸念されていたことなので、仕方がない。荷造り後に荷物が増えるのは生徒ならずともできるだけ避けたかった。

・いただくだけでしたが・・・もっと働かせていただいた後の収穫だといいいのでしょうか？おいしくてみな喜んでいたでしょう。

(5) その他、何かお気づきのことがあればお書きください。

(上記以外の活動、東京～那須の往復ともバスを利用したこと等も)

・便利さからいって、バス往復で良かった。間の日にもちょこちょこ利用できたことも良かった。

・初日にバス内にゴミを置いていたのが残念。初日にクラス全員残して厳しく注意したので、それ以降は無くなったが、小学校時代は前網に置くのは良いというのがルールであつたらしい。習慣化しているものを変えるのは難しいと感じた。

・現地での活動に重点をおくのならば、宿泊は同一場所が良い。とくに林間学校は、体力を消耗する活動が多いので同一場所での宿泊が良い。

・那須からの移動、復路のバス利用は、時間のかかりすぎ。活動エリアの再考が必要。

・バスで針生に向かう途中、蘭組で一人帰りにおう吐してしまった生徒がいました。気分の悪い子は何人かいました。東京からの行き帰りの時間も新幹線とくらべて遜色はないと思います。(待ち時間やバスへの乗り換えの時間) また、現地ではバスがない

と今回と同じような計画は無理でしょう。

- ・田島は、東京までの帰路の時間を考えると少し遠かったかもしれません。
- ・バスが良いと思います。

2. 宿泊について

(特に1泊と2泊に分けたこと、民宿に分宿したこと、宿泊場所、宿泊施設についてご意見をお書きください。)

- ・班長会・室長会（総務会）は20分で終わるように考えるべきだったかと思う。無理なら、もう10～15分早く始めるべきだった。
- ・休暇村での食事の時の着席がいつも慌ただしかった。
- ・事前の会議で教員が全宿舎につかないとしたことが議論になったが、結果的にはつかないで行った方が良かったと思う。もちろん緊急事態が起こりうることを常に想定して連絡系統を徹底しておかなければいけないが、生徒も自分たちでやっていかなければいけないと思ったら、覚悟を決めると思う。ただ、目が届かないことをいいことに夜更かししていた者は当然いると思うので、「最終泊の1日」という限定でなければ任せられないのは確かだが。民宿やペンションの差、料理などのサービスの差は予想された範囲内で、大きな問題は無かったと感じる。
- ・休暇村2泊について、夜の生徒の様子は、予想していたよりも、以外と静かだったと思います。もちろん小さな事はいくつかありましたが、まずまずだったともいます。民宿は成功だったのではないのでしょうか。特に語らいの時間やお客さん扱いしなかったところはとても良かったと思います。小学生の時の経験もあったせいでしょうか。
- ・地元の方とのふれあいを大事に考えた場合は、今回の民宿（分宿）は良かったと思います。
- ・私は面倒な仕事に関わらなかったのが、楽しかったです。どちらが良いかというような判断は他の活動とのバランスなので、活動面がああであればうまくいったと思います。
- ・分宿は自分にとって準備不足な気がしましたが、生徒にとってどうだったのか事前指導に関わっていないのであまりわかりません。
- ・分宿で教員のいないところの様子はわからないが、小さな村落なので何かある時は対応できるだろう。全て他の人にまかせてみるのもいいかもしれない。
- ・民宿の分宿で今回は緊急事態がなかったのが良かったが、もう少し練っておくべきだった。

3. 総務・係の活動について

(1) 担当された係等でお気づきのことがあればお書きください。

(食事係) ・飯盒炊さんの計画の分だけしか指導できていなかった。各食事の片づけの声かけ役とか弁当配布など、もっと意識させるべきでした。

(班 長) ・あまり班で活動する場面がなく、立場としては難しかったと思う。準備段階

では数名著しく足を引っ張る生徒が班長にいたため、他の班長はかなりストレスがたまっていたと思うが、現地の班長会では皆責任感を持ってよく頑張っていた。農業体験での挨拶も班長の仕事だったが、それについては見ていないので生徒を信じる他はない。

(学習係) ・学習の内容をまとめるにあたり、現地の情報(コース情報)が少なく戸惑った。係の生徒は、全員が仕事の意義を理解してすすめてもらいたい。

(レク係) ・事前準備について

各クラスとも準備の段階では不十分であったと思います。係りの生徒によって温度差もずいぶんありました。

・当日について

バスレクは、準備不足。十分な打ち合わせが必要でした。今ひとつです。

キャンプファイヤーは、クラスの出し物など随分と頑張っていたと思います。

・レク係はやる気十分でした。

(入浴係) ・浴室に関する具体的な情報がもう2週間前にわかっていると、係活動がもう少しスムーズにいったかなと思います。

(保健係) ・〇〇君の頑張り。

(登山) ・事前準備について

4コースにしたことについては、教員とガイドさんと生徒の人数を考えて4つにしました。赤面山よりも茶臼岳周辺の方が変化がありコースも作りやすいと思います。赤面山は全員で登山という形であるため、体力のない生徒については疑問があります。全員が登ったという意識も大切ですが、危険性も秘めていると思います。私は茶臼岳周辺をすすめます。

・当日について

天候が悪かったが、ガイドさんの判断やアドバイスがとても良かったと思います。教員が判断するには経験不足だと思います。特に風に関してはとても助かりました。(茶臼の特徴でもありますが)コース変更もガイドさんだからこそできるのだと思います。

(2) 担当された係以外で何かお気づきのことがあればお書きください。

・お風呂のチェックは、「室長」→「風呂係」→「総務」だったと思うが、総務の生徒の嘆きを聞いていると、その前段階(「室長」→「風呂係」)が機能したのか心配でした。

・分宿では特に女子は室長が働いたと信じている。

・宮本先生の「絶対違反無しでいこうね」というご自分の学年の時の体験を聞いて、もっと担任と生徒が一体になれるような言葉かけができれば、と強く感じた。実行委員と教員の気持ちは同じであったと思うが、その他の生徒にも浸透するような工夫ができていたらと思う。

- ・他の係にいろいろな形で協力するという意識がうすかったように思う。
- ・総務の先生方は本当にありがとうございました。昼休みにクラスに行けず随分と心配であったとおもいます。あれだけの準備をしたからこそ、今回の行事が成功したのだと思います。

4. 全体の運営・教員の動きについて

- ・全体のコース確定が遅くなってしまったので、各係の指導も総務の指導も大変だったと思う。細かい所で副担の先生方に助けられたと思う。
- ・針生に行ってからバスの分乗を含めた動きが複雑で、ところどころ教員の理解が不徹底であった。打ち合わせ段階でもはっきりせず、歴史民俗資料館での打ち合わせで分かったこともあったので、いたしかたないところもあるのだが、もっときっちり詰めておけばと思う。
- ・自分たちで林間学校を作り上げていく、という意識が年々うすれていくように感じる。
- ・私自身は困ったことはありませんでしたが、ほかの先生方に色々ご迷惑をかけたかもしれません。この場でお詫びします。これらかみんな年を取っていくことを考えると不安である。もちろん自分もそうである。
- ・入浴に関しては、お風呂当番はきちんと人数も考えて配置したり、あらかじめの学校での指導をもう少し徹底させたい。(那須甲子の青年の家と違い、休暇村の場合は以前の志賀や修学旅行のようなやりとりが取れると思う。)
- ・休暇村での食事が終わった後の片づけの仕方は、一難最初に指示を出すか、事前学習(しおり)にあると良かったと思います。
- ・深く考えてくださったので、私自身が困ったことはありませんでした。
- ・学年についていない教員が多かったので、その3人がもう少し理解してから参加できるとお互いに良かったように思う。担当の先生方のご努力には頭が下がりました。

5. その他(ルールについても含む)

- ・全体の生徒はルールも時間も良く守っていて良かった。いくつか出てきた違反が見逃されずに総務会で検討できて良かった。
- ・後期の総合学習実行委員会でルールが甘すぎたのでは、という意見も生徒から出てきた。ちょっとした移動でもバスの中でお菓子を食べる者がいたので、お菓子無しでも良かったと思う。
- ・お菓子の種類も今は多岐に渡っているので、どれが違反か担任も判断つかなかった。こちらから決まった物を配っても良かったかもしれない。
- ・農業体験は生徒にとってかなり印象的であったようだ。このような体験的な学習ができるとういと思う。

- ・ルールについては、色々と生徒が学習する機会になると思います。分かりやすいのがよいと思います。
- ・他学年からの参加で色々ご配慮いただき、どうもありがとうございました。
- ・学年の担当者や担任の教員への協力がうまくできず申し訳ありませんでした。休暇村で担任のお2人が同じ部屋だったので動きがうまく取れなかったり、部屋の活用もできなかったのかもしれませんが。もう少しお手伝いできればと思いました。

6. 来年度以降に向けての引き継ぎ事項

- ・「人とふれあう」ということが「自然とふれあう」と同じくらい楽しいと感じられた。(生徒たちにもプラスだったと思う。)
- ・上記のことはあるが、やはり移動の時間によってロスが出たりいろいろ遅くなって焦ったり、ということはある。(特に3日目)
 - ①那須であれば登山は赤面山よりも茶臼岳周辺がよい。
 - ②針生での活動(農業体験・教員なし民宿泊)は成功といえる。
 - ③茶臼岳の登山にガイドさんは必要である。
 - ④旅行業者は、先生方の仕事量を減らすために必要。(当日も来てもらう)
 - ⑤お茶中だけが良い思いをするのではなく、針生地区の活性化にもつながった。
- ・あれもこれもと盛りだくさんで、もう少し絞り込んだ内容の方が達成感が沸くかなと思います。
- ・会津田島については、地域(特に帰京時にかかる時間など)的にも一考を要すると思います。